

堂ヶ島遊歩道コース

知る人ぞ知る秘境! 紅葉の季節にぜひ訪れたい



歩いて、未病を改善! 箱根町 No.53
神奈川県・県西地域ウォーキング

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

S スタート 箱根登山鉄道「宮ノ下駅」

G ゴール 箱根登山バス♀「木賀温泉入口」
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」まで約15分

※箱根町観光協会のホームページ <https://www.hakone.or.jp/>
※富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用ガイドライン <https://www.hakone.or.jp/6394>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
1.8km	40分	151kcal
高低差	歩数	
113.6m	2,350歩	

コースの魅力

【花】イワタバコ(6月~7月) 【景観】堂ヶ島溪谷沿いの紅葉 【温泉】堂ヶ島温泉、木賀温泉、宮ノ下温泉

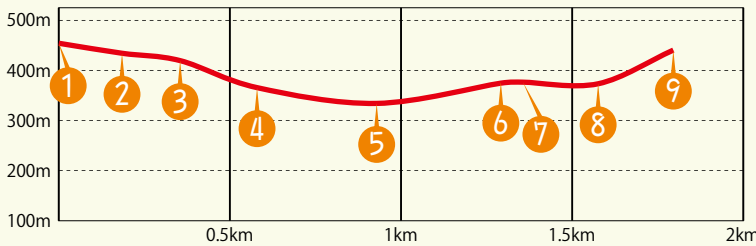


箱根湯本駅までバス約15分

四季折々の
楽しみがある
コースだよっ



標高グラフ



コースの概要

短い距離でありながら、秋には堂ヶ島(早川)溪谷沿いの紅葉を間近で楽しむことができる穴場コースです。大自然を気軽に満喫したい方におすすめ。アップダウンはそれほどきつくないのですが、一部滑りやすい場所があるため、底のしっかりとした靴が必要です。箱根登山鉄道の宮ノ下駅がスタートとなりおり、山岳リゾート気分を味わえるのも魅力。

火山の恵みを楽しもう!



箱根温泉

箱根温泉の歴史は古く、特に湯本温泉は奈良時代の開湯と伝えられています。江戸時代の初期には七つの温泉場が確認され、「箱根七湯」と総称されていました。明治時代以降は温泉技術の発達とともに開発が進み、現在では箱根十七湯※となりました。箱根温泉は泉質が豊富で「温泉のデパート」とも呼ばれています。※数え方はいくつかあります。



ひと足のばしてみよう!



蛇骨溪谷

蛇骨溪谷は箱根宮ノ下の西に位置し、ナトリウム-塩化物泉の底倉温泉が湧いています。「蛇骨」の名前の由来は温泉に含まれるケイ素が沈着してできた珪花が白くたまり、蛇の骨のように見えることにあります。この湧泉群のひとつに、1590年に豊臣秀吉が小田原攻めの最中に家臣をつれて入ったと伝えられる「太閤の石風呂」があります。



※歩行時間は、箱根町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和5年2月現在のものです。

